

各科研修スケジュール表（外科）

項目	期間								最終到達目標	
	1ヶ月目				2ヶ月目					
	1週目	2週目	3週目	4週目	5週目	6週目	7週目	8週目		
ミーティング (スケジュールの説明・到達目標)	研修初日									【外科基本手技の習得】 ○局所麻酔法を実施できる。 ○簡単な切開・排膿を実施できる。 ○皮膚縫合法を実施できる。 ○創部消毒とガーゼ交換を実施できる。 【周術期管理】 ○ドレーン・チューブ類の管理ができる。 ○周術期の経過観察ができる。 【主な疾患】 ○急性腹症(主に腹痛)の所見を理解する。 ・イレウス、急性虫垂炎の病態を理解する。 ・腹膜炎の病態を理解する。 ○胆道系疾患の病態を理解する。 ・胆嚢胆石症、胆嚢炎、胆管炎など ○ヘルニアの病態と解剖を理解する。 ・特に鼠径ヘルニア
主に病棟業務	※創部消毒とガーゼ交換を実施できる。 ドレーン・チューブ類の管理を学ぶ。		※ドレーン・チューブ類の管理ができる。							
主に手術室、救急外来	※皮膚縫合法を実施できる。 簡単な切開・排膿を実施できる。		※簡単な切開・排膿を実施できる。							
救急外来(急性腹症)	※腹部所見の取り方		①胸腹部レントゲンの読影を学ぶ。②腹部CTの読影を学ぶ。③腹部エコーの施行を学ぶ。							
手術室	※鼠径ヘルニア、胆嚢結石の解剖を学び、理解する。		※鼠径ヘルニア、胆石の手術で助手の役目を理解し、施行できる。		※研修が2ヶ月に及ぶ場合は、手術の手順、周術期管理、術後経過観察について、より深く学ぶ。					
手術室	※胃や大腸の解剖を学び、血管の走行などを理解する。		※胃や大腸の手術に助手として立ち会い、解剖の学びを確認する。							
手術室	※手術道具の名称を覚え、使用法を覚える。		※指導医の指示に従い、手術道具を実際に使ってみる。							
化学療法										
勉強会・カンファ・症例検討会等										
術後処置カンファレンス	毎日 9:00～ 9:30	《備考》								
カルテチェックカンファレンス	毎週 火曜日 15:00～ 16:00									
化学療法カンファレンス	毎週 木曜日 17:00～ 18:00									
術前・術後カンファレンス	毎週 木曜日 18:00～ 19:00									